



Weekly Report

Engage Rotary Change Lives

ロータリーを実践しみんな豊かな人生を

2013-2014 年度 R.I.会長

ロン D.バートン

名古屋アイリスロータリークラブ
 例会日 毎週水曜日 13:00-14:00
 例会場 ANA クラウンプラザホテル
 グランコート名古屋
 創立 2013年6月5日
 会長 八神 基 幹事 荒山 久美

第42回例会 2014年5月7日 水曜日 晴れ

斉唱 「君が代」
 「奉仕の理想」

出席者報告

例会	第42回(5/7)	第41回(4/25)	第40回(4/13)
会員数	34名	34名	34名
出席	30名	18名	18名
欠席	4名	16名	16名
Make Up			
出席率	88.24%	52.94%	52.94%

ゲスト紹介

名古屋北 RC 浦野三男特別代表
 葛谷 昌浩さん (お試し出席)

ニコボックス報告

浦野三男特別代表

GWの連休も終わり、春本番の時期になり、1年の終わりの奉仕の務めに頑張らしましょう。

八神会長

皆様、お久しぶりです。入会候補者の葛谷さんをお迎えしました。7月の入会を期待しています。

藤森副幹事

沖さん、先日はご馳走さまでした。

青木恭子会員、加藤正広会員

本日卓話をさせていただきます。

会長挨拶

今月は「出席奨励月間」です。幸い、本日の例会への会員出席率は85%と珍しく優良です。この勢いで続けましょう。

昨日のことです。東名古屋分区のクラブで受け入れしている交換留学生が我が家へ遊びに来ました。フランスからの好青年で、名東高校3年生です。昨年8月の来日時では日本語が全く出来ない状態でしたが、9ヶ月を経て、会話の7~8割が理解できるまでに成長

していました。ロータリーの説く“青少年奉仕”の有意性を再認識いたしました。

先月13日に開催されました地区研修協議会で、次年度の地区ガバナー方針が示されました。重点を分かりやすく、次年度の“ガバナー賞”の対象項目を挙げますと、

- 1、クラブ単位でのロータリーデーの実施クラブ
- 2、会員数、純増3%以上達成クラブ
- 3、ロータリー米山記念奨学会への寄付額が会員1人平均20,000円以上達成クラブ

のどれか一つを達成したクラブとなっています。期間は7月1日から3月31日までです。同時に近藤ガバナーエレクトが示された「お願いすること」には、以下の項目が各クラブへ要請されています。

- 1、RI会長賞への挑戦
 - 2、地区ロータリーデー(11月1日~3日)の実施への協力
 - 3、第2760地区クラブより(RI規定審議会へ)立法案を提供する
 - 4、7月1日の会員数に対して3%以上の会員の純増
 - 5、シドニー国際大会前までに、会長エレクトのロータリー財団への寄付をお願いします
 - 6、サンパウロ国際大会への参加
- 以上です。我がアイリスクラブもこの達成に向けて次年度邁進いたしましょう。

幹事報告

5/14 社会奉仕活動で、鶴舞図書館にパソコンを3台寄贈しました。贈呈式があります。

本日の卓話

「自己紹介と私の職業について」

加藤 正広 会員

名前は、加藤正広と申します。正広という字は、正しく広いと書きます、名前の如く、正しいことが

好きで、広いお付き合いをしております。今回、安井副会長のお声掛けでロータリークラブに入会をさせて頂き、また新たな友人が沢山出来ます事を楽しみにしております。

まず、生い立ちですが、昭和30年7月30日に加藤家の長男として名古屋市東区高岳町で生まれました、兄弟は姉が一人、弟が一人の三人兄弟の真ん中で、獅子座の典型的なB型です。

名古屋では都会育ちと言うか、小学校時代は、東海テレビの裏にある東桜小学校に入り、毎日の遊び場が栄公園でした。当時はアベックが沢山いて、目の保養をさせて頂いていた、ま・せた餓鬼であったと思います。

中学は、名門富士中学校が目の前で、始業の鐘が鳴ってから家を出ても間に合い、その癖で時間は何時もギリギリに行くのが当たり前になってしまい、良く名古屋時間と皆に言われ、必ずギリギリか少し遅れてしまいますので、このロータリーには、早めに来るのを心がけております。中学時代から高校にかけて、広いお付き合いの性格が災いし、不良の仲間が沢山出来てしまい、良く栄町でたむろしておりました、そのお陰で勉強もせず、遊んでばかりおりましたので、大学は、名古屋商科大学のsouthwave部 南の波、通称ナンパ部で毎日ナンパをしておりました。学業は両親のお陰で、目が2.0と大変良く、すべてカンニングで卒業する事が出来ましたが、現在は老眼がひどく何時も老眼鏡を首から下げております。

会社としては、両親が夫婦で家業をしておりましたので、大学卒業後そのまま家業に入り、現在も勤めております、今年で37年目になります、ただ、他の会社を経験した事がないので、このような場所で皆さんから色々経営のお話等お聞きする事が大変勉強になっております。

社名は株式会社 東名ヒューズと申します。業種は、電気部品卸業で、電気部品の一次問屋をしております、社員数はパート含めて総勢35名で現在、本社名古屋で東京・大阪・静岡と営業所がございます。創業50年を昨年無事い終え新たな気持ちで営んでおります。平成6年に社長になって今年で20年目を迎えます。

兄弟仲良く、姉と弟夫婦、そして私の家内も手伝っており、一人息子も働いているアットホーム的な会社です。内容は、電気の工事材料の消耗品等、細かい物を販売しております、先代の時代はヒューズだけで食べていけましたが、ノーヒューズブレーカーが出来たお陰で、ヒューズの売上がまったく下がり、現在は総売上金額の一割も販売していませんが、

この地区での製造品の二次側に付くガラス管ヒューズは、毎月100万本位の販売があり、下火ですがヒューズの販売量はこの地区では一番ですので、まだ社名にヒューズと付けております。最近LED関連の商品や防犯カメラ等、時代に合った商材の販売を心がけております、息子の時代には、名前のヒューズが消えていると考えます。

弊社の一番のお得意様が、今回このクラブに入るきっかけとなりました、弥生プライマル様です、安井会長におかれましては、公私とも大変お世話になっております。私を色々な所へ連れて行って頂き、色々な方をご紹介頂き、大変感謝しております、安井会長に言われる事は、『イエスカはい』しか有りません・・・

個人的な事ですが、子供が好きで22歳で結婚しました、翌年に長女・三年後に長男が生まれ絵に描いたような幸せな生活をしておりました、平成元年バブルの絶頂期には、名古屋JCへ入会し大変楽しい思いをしておりましたが、平成15年に娘が、23歳の夏大学を卒業して、4ヶ月後に病気になり、亡くなってしまいました。

原因は風邪から脳にウイルスが入り、痙攣を起します、その痙攣がひどく、それを止める為に麻酔を打ちます、その麻酔が手術の時に使うきつい麻酔で身体を壊し、発病から7週間で亡くなってしまいました。闘病中は、あれだけ働いていた仕事やら組合活動等、なにもせず、ただただ、娘を救う為に有りとあらゆるお寺や病院に行きました、結果お寺の祈祷はすべて方便、セコンドオピニオンでの病院もすべてわからずじまい、最後に比叡山の延暦寺におられる千日回峰行を二回された酒井亜砂利に会い、ご祈祷をして頂きましたが、その夜から娘は危篤になり神も仏もない事が良く判りました。家内には、娘の事で地獄をあじわせてしまい、申し訳ない気持ちでございましたが、友人からご縁を頂き、京都のあるお寺で佛教の真髓に逢い、無常を説いた信心を聞き、大変元気になりました。

信仰の素晴らしさを現在痛感しております、幸せとは感謝出来る自分が在る事と思ひ、何時も感謝出来る自分でいたいと思っております。

暗い話になってしまいました、根は明るく、約束を守る事を心常としております。

ロータリーの皆様とは、今後とも長いお付き合いになると思ひますが、これからも宜しくご指導ご鞭撻をお願い申し上げます、私の宅話とさせて頂きます、ご清聴有難うございました。